

形質変更時要届出区域台帳（区域指定解除により消除）

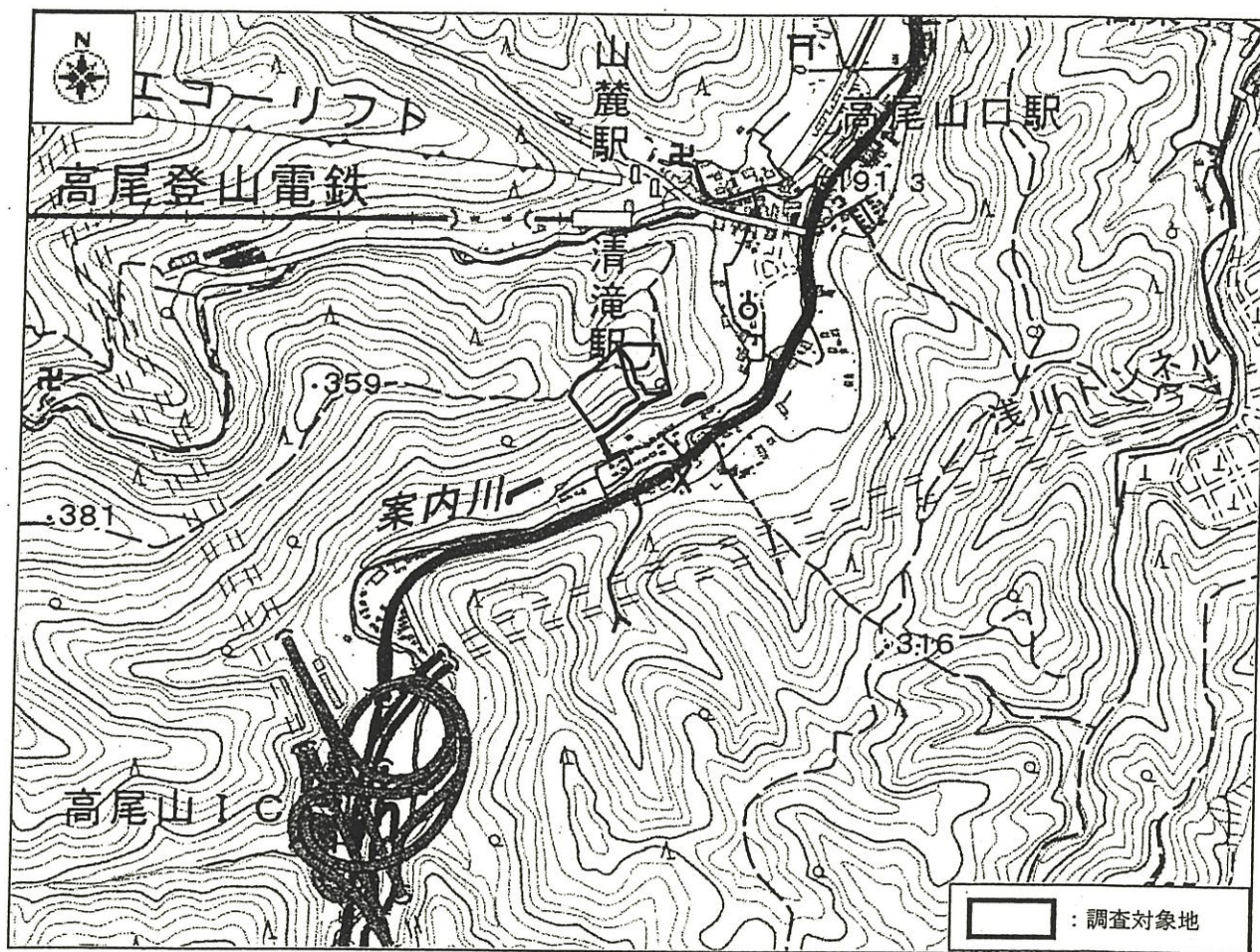
八王子市

整理番号	整一 2 - 2	指定年月日・指定番号	令和 2 年(2020年) 9 月 2 日・形一21	所在地	八王子市高尾町2485番1、2537番の各一部	
調製・訂正年月日	令和 2 年(2020年) 9 月 2 日 調製、令和 2 年(2020年) 10 月 21 日 訂正、令和 3 年(2021年) 2 月 5 日 指定解除					
形質変更時要届出区域の概況	急斜地崩壊防止工事予定地				面積	18.48 m ²
法第14条第 3 項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨				—		
最大形質変更深さより 1 メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類				—		
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由				—		
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置				土壤汚染の除去（掘削除去）		
第58条第 5 項第10号から第13号までに該当する区域にあつては、その旨				—		
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	令和2年(2020年)8月5日	鉛及びその化合物		含有量基準 <u>溶出量基準</u> ・第二溶出量基準		株式会社環境管理センター
				含有量基準・溶出量基準・第二溶出量基準		
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
	令和2年(2020年)10月2日 令和2年(2020年)10月26日	令和 2 年(2020年)12月5日	汚染土壤掘削除去	東京都	<u>有</u> ・無	分別等処理 (異物除去、含水率調整)
					有・無	
					有・無	
					有・無	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。

対象地位置図



出典：「地理院地図」(国土地理院)

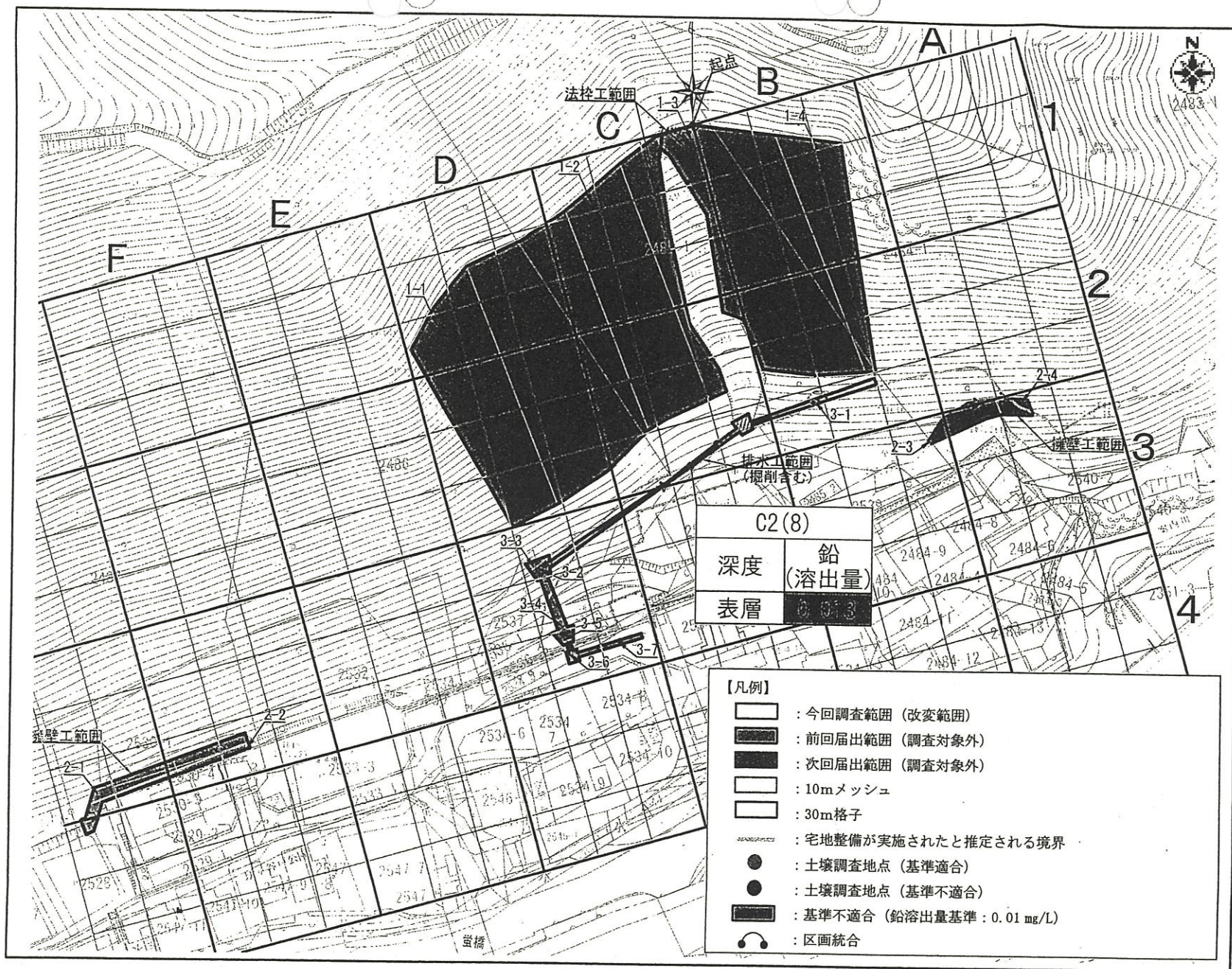


図 8-1 届出範囲図

8. 概況調査結果

概況調査結果を表 8-1、概況調査結果を図 8-1 に示す。

本調査の結果、C2 区画 (C2 (8)) において鉛及びその化合物 (溶出量) による基準不適合が確認された。

なお、本試料採取時、地下水は確認されなかった。

表 8-1 概況調査結果

試料名			B2 (7)	C2 (8)
分析項目名	単位	基準値		
鉛及びその化合物	mg/L	0.01以下	0.009	0.013
鉛及びその化合物	mg/kg	150以下	21	17

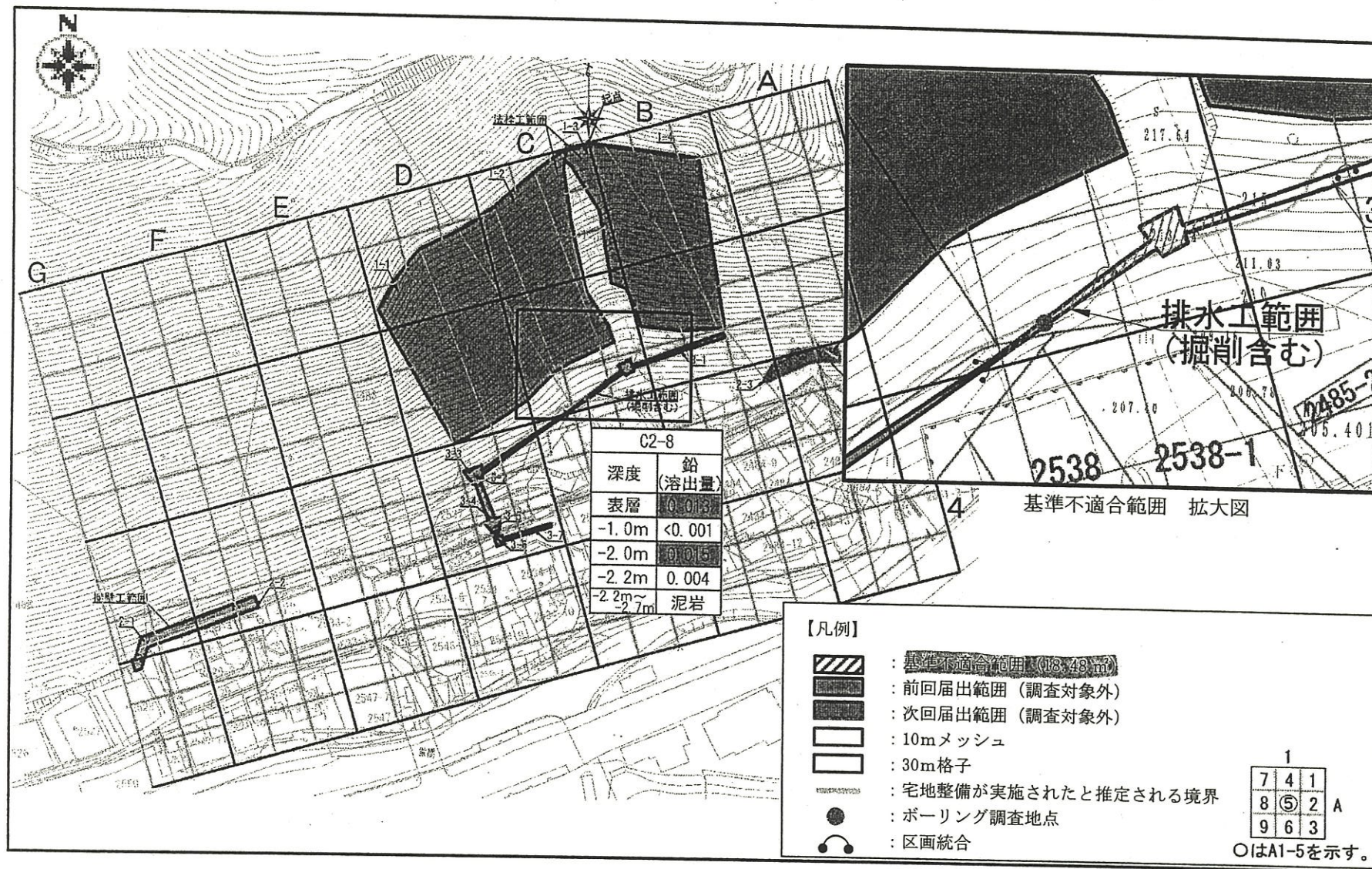


図 6-2 ボーリング調査結果図

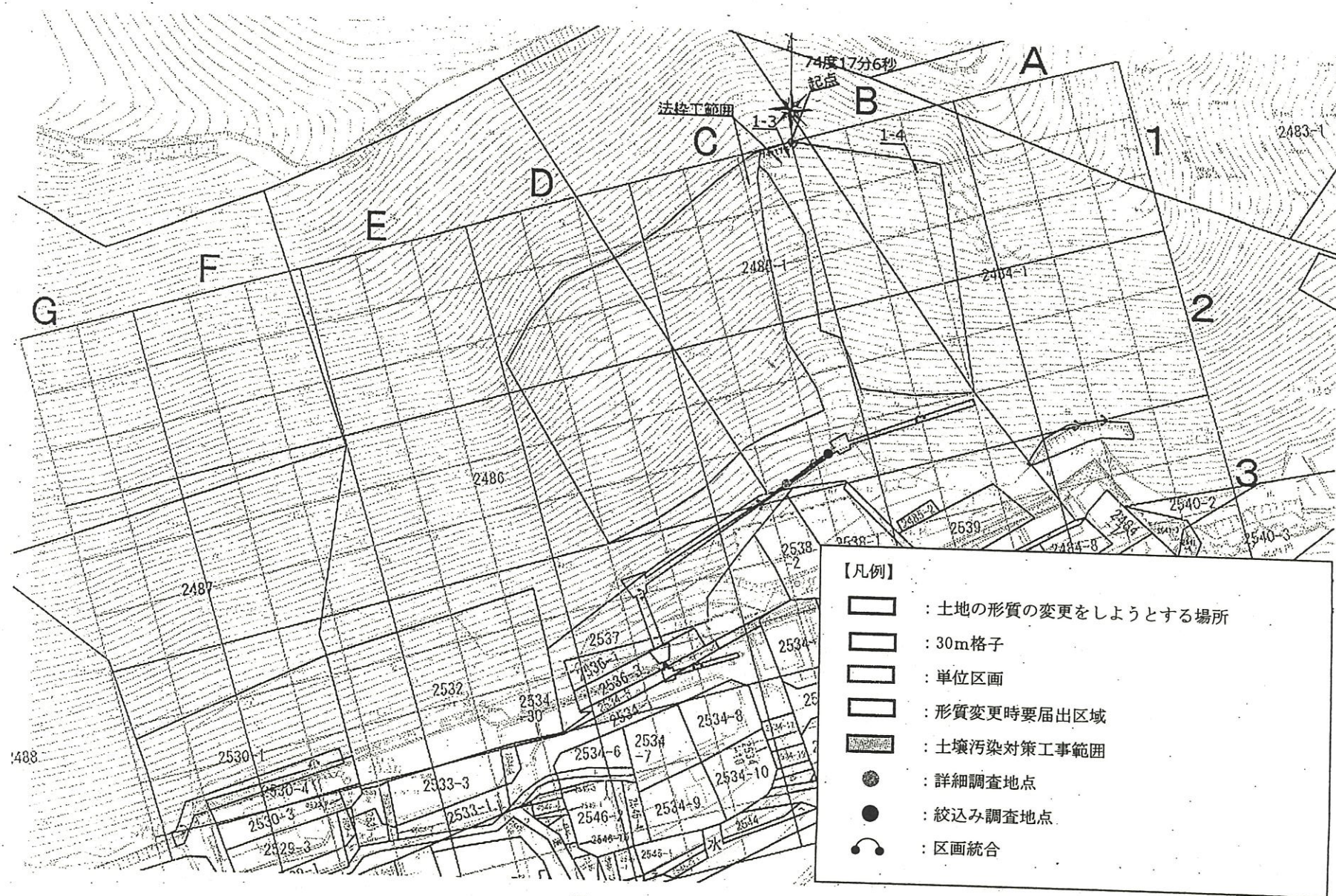


図 4-1 調査地点図

5. 調査結果

ボーリング調査及び絞込み調査の結果を表 5-1、2 に示す。

なお、本調査では地下水は確認されなかった。

表 5-1 ボーリング調査結果

調査項目	C2-8
	鉛 溶出量 (mg/L)
表層 (0～-0.5m)	0.013
-1.0m	<0.001
-2.0m	0.015
-2.2m	0.004
-2.2～2.7m	泥岩
基準値	0.01以下

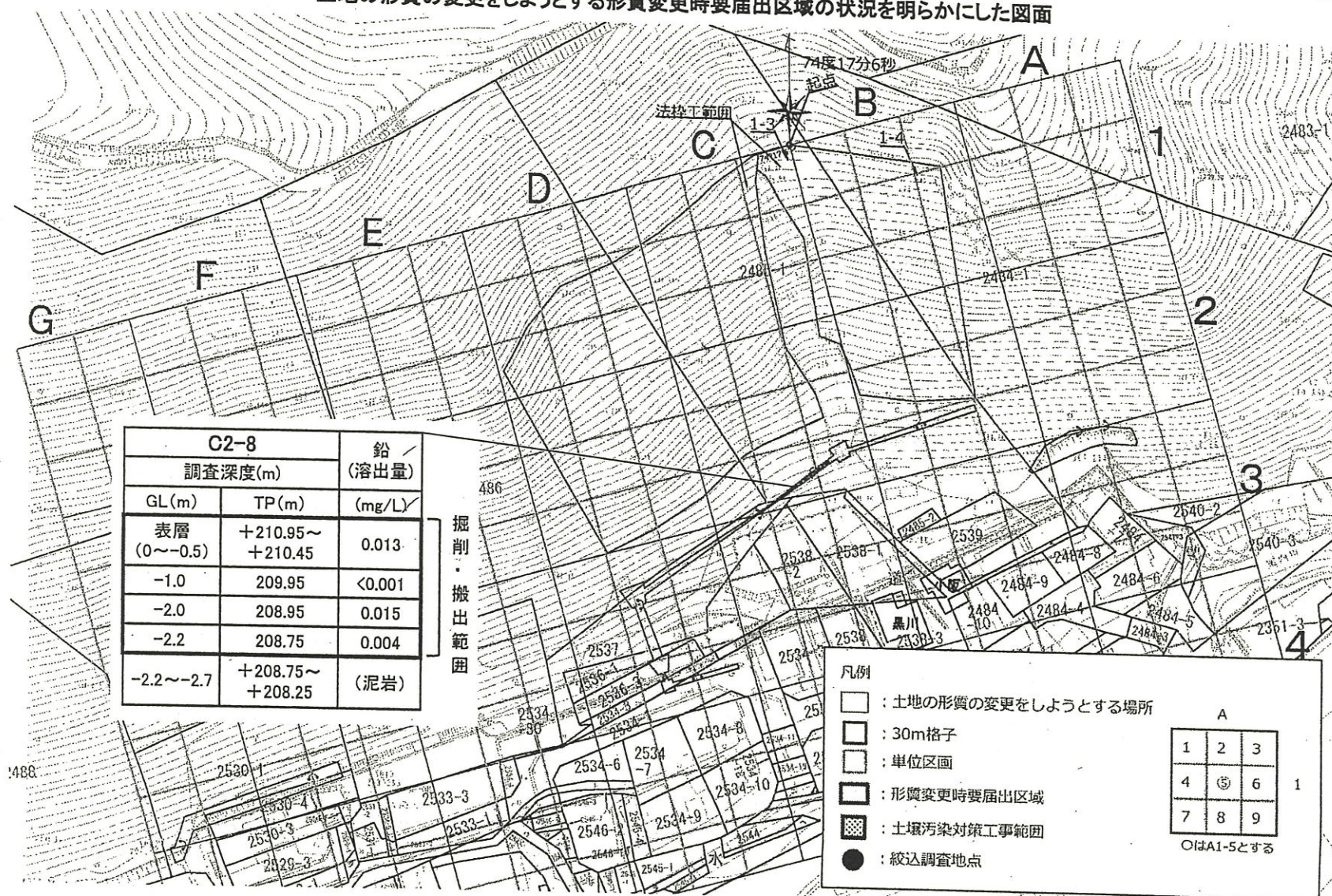
注1. 「表層」欄の数値等は、概況調査時の分析結果を示す。

注2. 色付きは、基準不適合を示す。

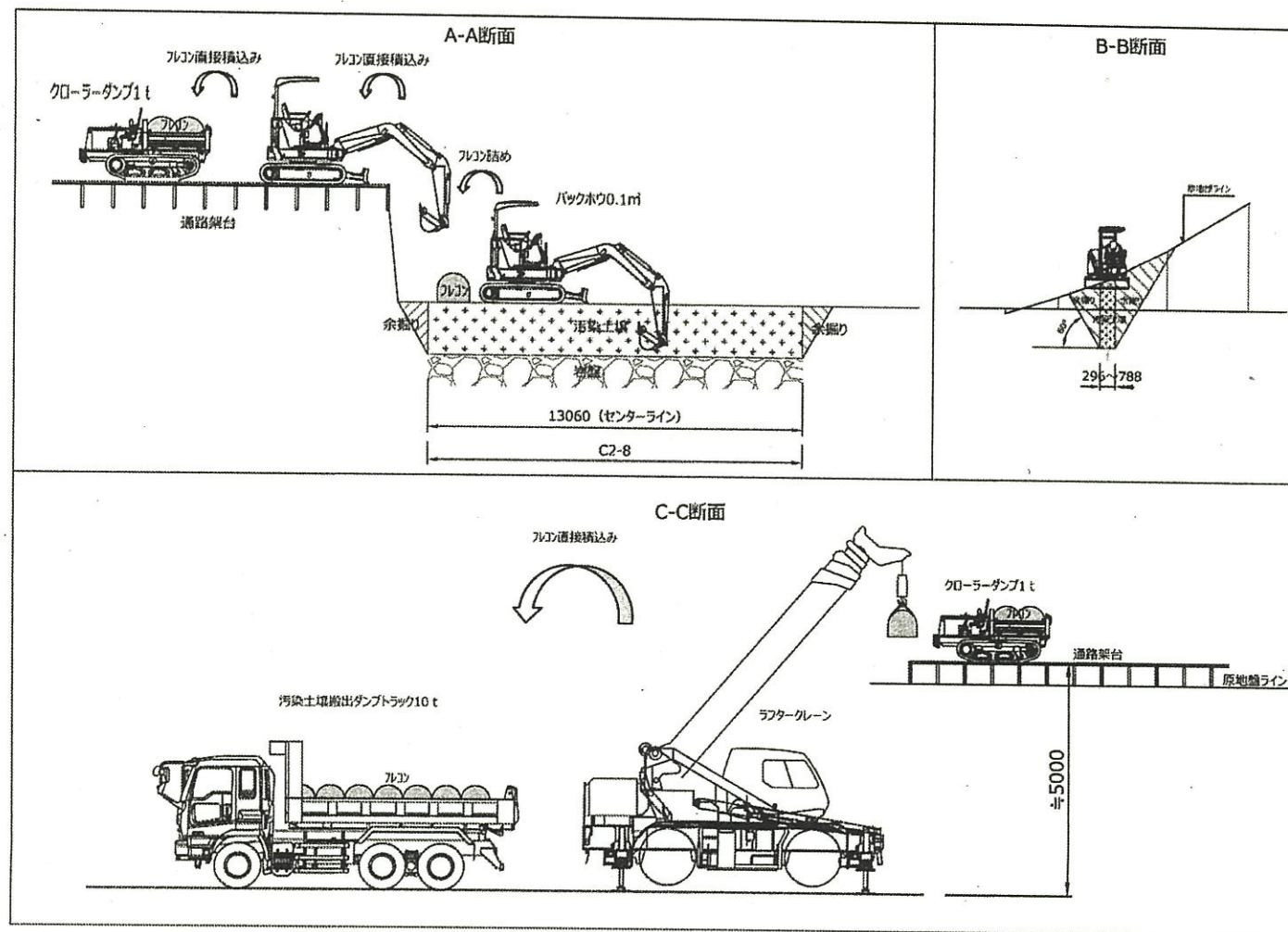
表 5-2 絞込み調査結果

調査項目	C2-9 鉛 溶出量 (mg/L)	C2-9 鉛 含有量 (mg/kg)
表層 (0～-0.5m)	0.005	21
-1.0m	0.009	13
-1.8m	0.005	<10
-1.8～2.3m	泥岩	泥岩
基準値	0.01以下	150以下

土地の形質の変更をしようとする形質変更時要届出区域の状況を明らかにした図面



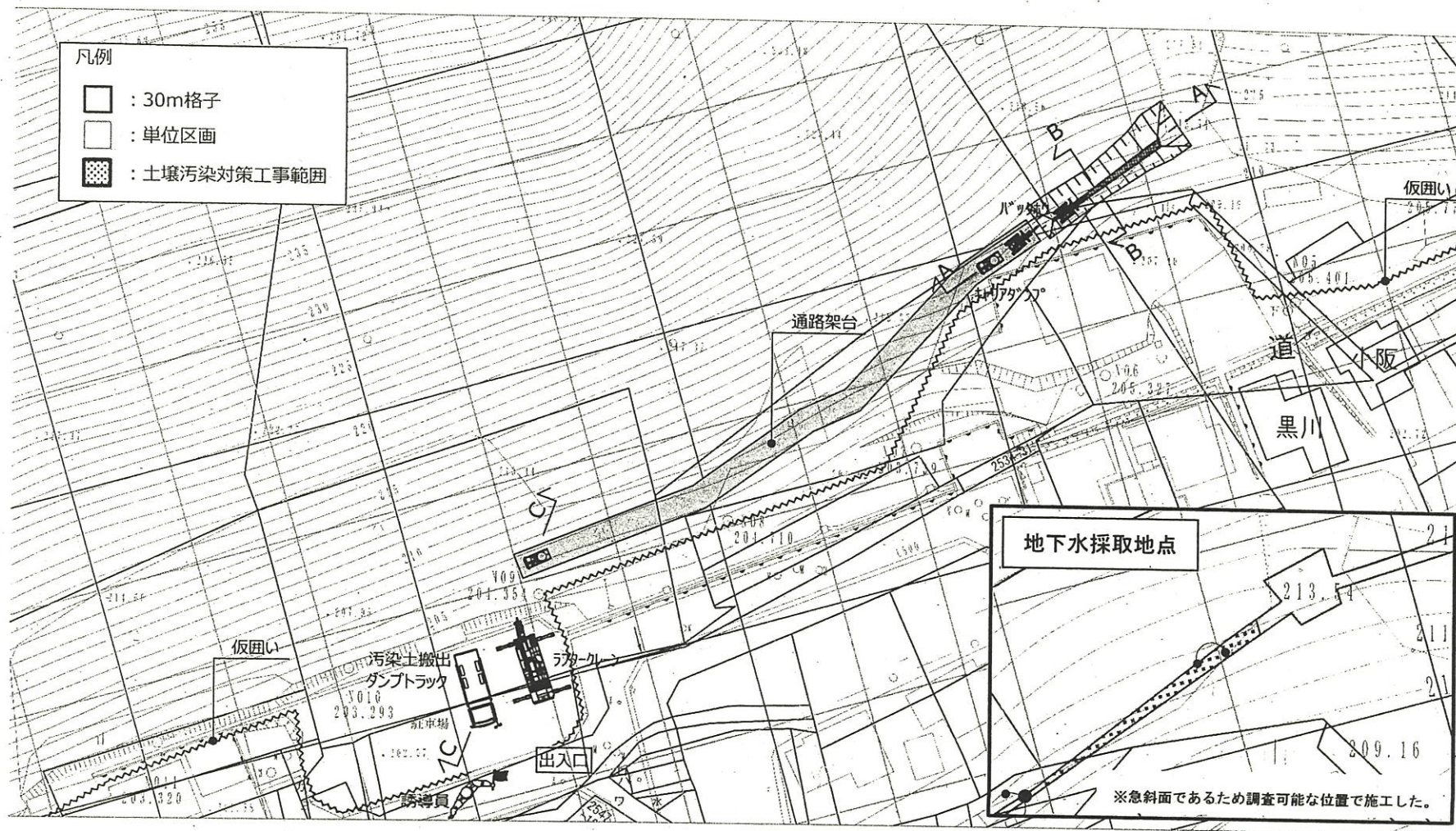
土地の形質の変更の施工方法を明らかにした平面図、立体図及び断面図(2)



※掘削中、地下水は確認されなかった。

バックホウが移動する際は汚染土壌が拡散しないよう留意しながら作業を行った。

土地の形質の変更の施工方法を明らかにした平面図、立体図及び断面図(1)



ボーリング柱状図

調 査 名

ボーリングNo

事業・工事名

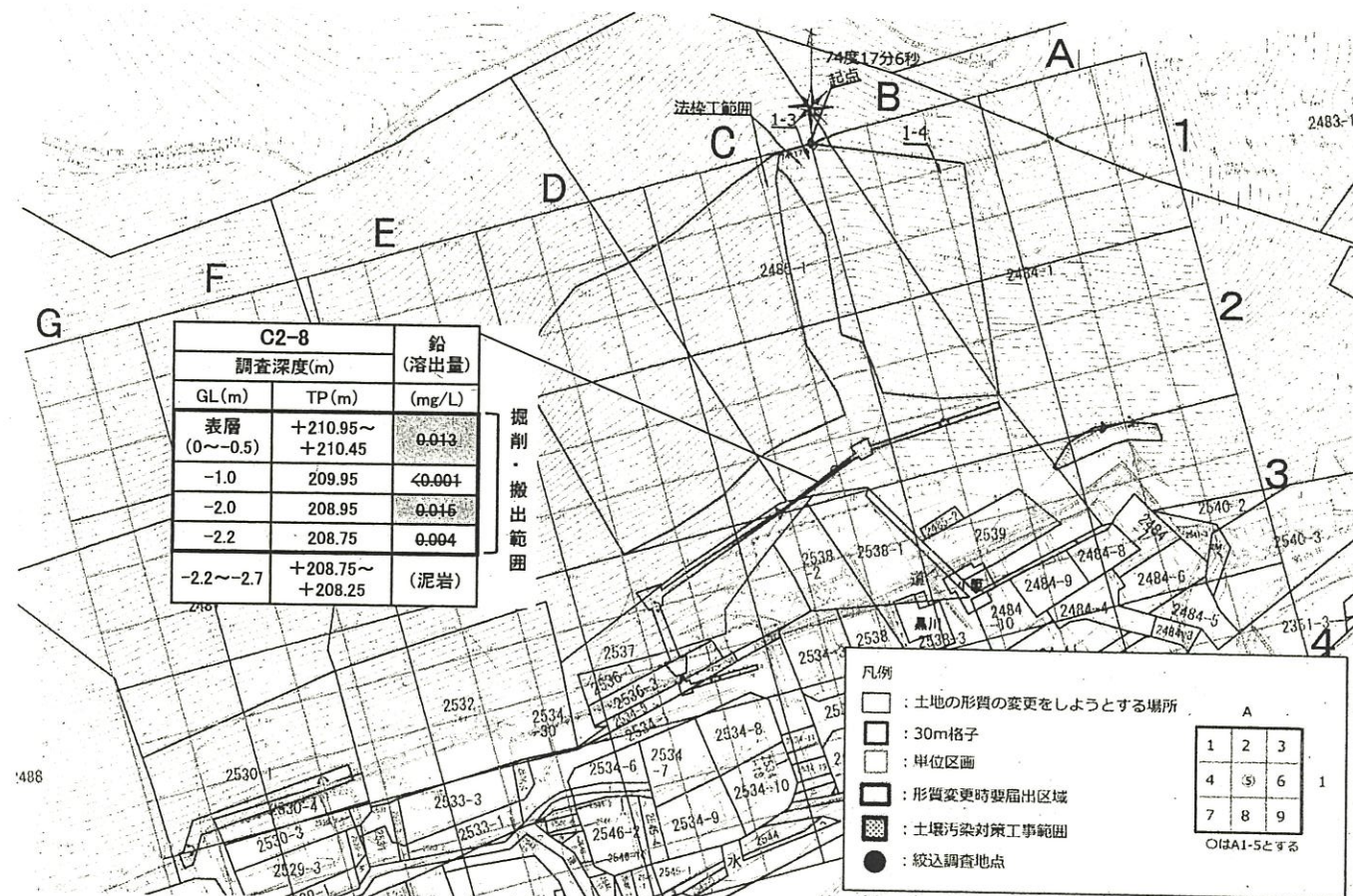
シート番号

ボーリング名	C2-8		調査位置	東京都八王子市高尾町		北緯
発注機関	五建工業株式会社		調査期間	令和2年12月5日～2年12月5日		東経
調査業者名	株式会社環境管理センター 電話(03-6204-4300)		主任技師	現代人	コ定ア	ボーリング責任者
孔口標高	角 180° 方 北 0° 地盤勾配 270° 水平 0°		使用機種	SCSC BH23	ハンマー 落下用具 ポンプ	
総掘進長	2.00m 度 0° 向 西 180° 南 東 90°		エンジン			

標 標 層 深 柱				上 色		相 相		記	
尺 高 厚 度 状	(m)	(m)	(m)	質 区 分	対 密 稠 度	対 密 稠 度	事 業		
1	1.35	1.35	1.35	砂質シルト	1.35	1.35	1.35	1.35 加圧式で測定 土質の均一性 を要する 所々、色相色 が2~10mm大の角礫が少 量認められる。	
2	0.65	0.65	0.65	砂質シルト	0.65	0.65	0.65	砂質 シルトは均質状。	
3									
4									
5									

標 準 貫 入 試 験				原 位 置 試 験 試 料 採取	
深 度	打撃回数	貫入量	深 度	試 験 名	試 験 結果
(m)	(m)	(cm)	(m)	お よ び	度 番 号
0	10	20	0		
10	10	20	10		
20	10	20	20		
30	10	20	30		
40	10	20	40		
50	10	20	50		
60	10	20	60		

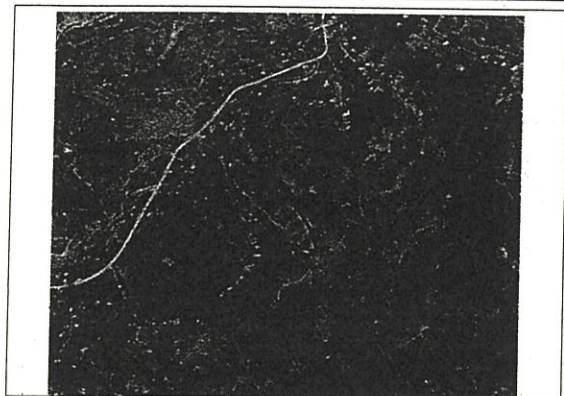
土地の形質の変更の終了後における当該土地の利用の方法を明らかにした図面



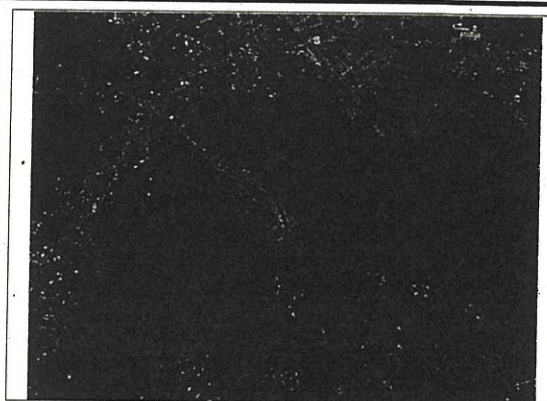
※基準不適合土壌は対象地より全量掘削し、残地はない。対象地は碎石及び健全土にて旧斜面地盤面に沿って埋戻している。
 実地した対策工事範囲内における急斜面崩壊防止工事は、区域指定解除後（2月上旬）に着手予定である。

埋戻し土の品質管理に関する事項

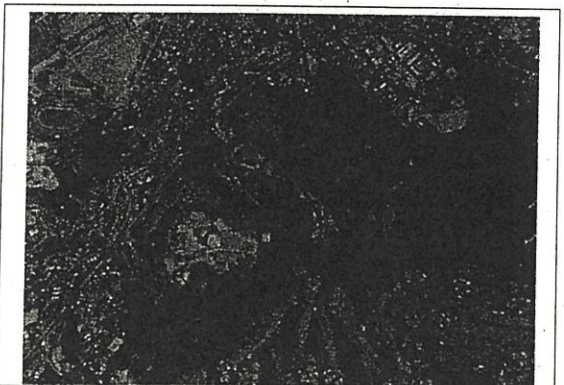
産地 : 有限会社松田興業 百村ストックヤード
 搬入量 : 48m³【5000m³以下ごとに1検体（添付書類3-1）参照】
 試料採取地点 : 現地ストックヤード
 分析頻度 : 特定有害物質26項目
 総評 : 特定有害物質26項目の基準適合を確認した（別冊資料内の計量証明書参照）



空中写真①（1956年、写真名:USA-M324-141）



空中写真②（1979年、写真名:CKT794-C15A-3）



空中写真③（1997年、写真名:CKT972X-C6A-12）



空中写真④（2020）

出典:空中写真①～③は国土地理院ホームページ、空中写真④はGoogleホームページより上記ホームページの空中写真を、トリミング他により加工したものである。

埋戻し土の採取場所は1956年から現在に至るまで山林であることから、汚染のおそれがない土地と区分した。

計 量 証 明 書

発行No 19134064

【溶出試験】
環境省告示第18号(H15)別表

2020年2月28日

土地環境株式会社

様

帝人エコ・サイエンス株式会社

東京都港区三田三丁目3番8号

TEL 03-5440-4301

事業所 東京都羽村市利根台四丁目8番43号

TEL 042-530-4030

計量証明事業登録 東京都No. 624 (濃度)

東京都No. 1003 (音圧)

東京都No. 1004 (振動)



2020年2月19日受付の試料について計量した結果を下記のとおり証明いたします。

試料受付方法 持込 計量管理者

計量対象	試料名称	単位	東京都稲城市坂浜58-3 9他	定量下限値	計量方法
1	カドミウム	mg/L	<0.001	0.001	JIS K 0102 55.4 ICP質量分析法
2	全シアン	mg/L	<0.1	0.1	JIS K 0102 38.1.2-38.5 流れ分析法
3	有機りん	mg/L	<0.1	0.1	環境庁告示第64号付表1 溶媒抽出-GC/FPD法
4	鉛	mg/L	<0.001	0.001	JIS K 0102 54.4 ICP質量分析法
5	六価クロム	mg/L	<0.02	0.02	JIS K 0102 65.2.1 ジフェ ニルカルバジド吸光光度法
6	ひ素	mg/L	<0.001	0.001	JIS K 0102 61.4 ICP質量分析法
7	水銀	mg/L	<0.0005	0.0005	環境庁告示第59号付表2 還元気化原子吸光法
8	PCB	mg/L	<0.0005	0.0005	環境庁告示第59号付表4 ガスクロマトグラフ法
9	トリクロロエチレン	mg/L	<0.002	0.002	JIS K 0125 5.2 ヘッドスペース -GC/MS法
10	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0005	0.0005	JIS K 0125 5.2 ヘッドスペース -GC/MS法
11	ジクロロメタン	mg/L	<0.002	0.002	JIS K 0125 5.2 ヘッドスペース -GC/MS法
12	四塩化炭素	mg/L	<0.0005	0.0005	JIS K 0125 5.2 ヘッドスペース -GC/MS法
13	クロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0002	環境第10号付表第2 ヘッドスペース-GC/MS法
14	1,2-ジクロロエタン	mg/L	<0.0004	0.0004	JIS K 0125 5.2 ヘッドスペース -GC/MS法
15	1,1-ジクロロエチレン	mg/L	<0.002	0.002	JIS K 0125 5.2 ヘッドスペース -GC/MS法
16	1,2-ジクロロエチレン	mg/L	<0.004	0.004	JIS K 0125 5.2 ヘッドスペース -GC/MS法
17	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.001	0.001	JIS K 0125 5.2 ヘッドスペース -GC/MS法
18	1,1,2-トリクロロエタン	mg/L	<0.0006	0.0006	JIS K 0125 5.2 ヘッドスペース -GC/MS法
19	1,3-ジクロロプロペン	mg/L	<0.0002	0.0002	JIS K 0125 5.2 ヘッドスペース -GC/MS法
20	チウラム	mg/L	<0.0006	0.0006	環境庁告示第59号付表5 固相抽出-HPLC法
21	シマジン	mg/L	<0.0003	0.0003	環境庁告示第59号付表6.1 固相抽出-GC/MS法
22	チオベンカルブ	mg/L	<0.002	0.002	環境庁告示第59号付表6.1 固相抽出-GC/MS法
23	ベンゼン	mg/L	<0.001	0.001	JIS K 0125 5.2 ヘッドスペース -GC/MS法
24	セレン	mg/L	<0.001	0.001	JIS K 0102 67.4 ICP質量分析法
25	ふっ素	mg/L	<0.08	0.08	JIS K 0102 34.4 流れ分析法
26	ほう素	mg/L	<0.01	0.01	JIS K 0102 47.4 ICP質量分析法
	以下余白				

【含有量試験】
環境省告示第19号(H15)別表

2020年2月28日

様



東京都No. 1004 (振動)

試料受付方法	持込
--------	----

計量管理者

[illegible]